

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 総社市		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒719-1192 総社市中央一丁目1番1号	
本票作成	部署名：環境水道部 環境課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	地方公共団体 人口：67,928人（平成27年7月31日現在） 面積：212 k m <sup>2</sup>				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	総社下水処理場		総社市三輪820	
	②	国民宿舎サンロード吉備路		総社市三須825-1	
	③	総社市役所		総社市中央一丁目1番1号	
	④	東部第8水源地		総社市中原12-1	
	⑤	東部第5水源地		総社市井尻野431-26	
	⑥	清梁園		総社市原2267	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 507 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 26 )年度排出量		目標年度(平成 29 年度)	
	11,374 t CO <sub>2</sub>	11,987 t CO <sub>2</sub>		10,805 t CO <sub>2</sub>	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(平成 26 )年度排出量	
	①	総社下水処理場		2,011 t CO <sub>2</sub>	
	②	国民宿舎サンロード吉備路		2,150 t CO <sub>2</sub>	
	③	総社市役所		838 t CO <sub>2</sub>	
	④	東部第8水源地		550 t CO <sub>2</sub>	
	⑤	東部第5水源地		416 t CO <sub>2</sub>	
	⑥	清梁園		278 t CO <sub>2</sub>	
削減目標の達成状況	計画期間：平成 25 年度 ～ 平成 29 年度 ( 5 箇年度)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	( 26 )年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 5.4 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量		
			基準年度	( 26 )年度	目標年度
			CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
平成25年度、平成26年度に作成した管理標準に基づき、エネルギーの使用の合理化が図られていたことが考えられる。					

**【推進体制】**

・省エネ法に基づき、エネルギー管理組織を設置し、エネルギー使用状況を確認している。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(平成25年度実施分) 総社市役所 総社下水処理場 国民宿舎サロート吉備路 東部第8水源地 東部第5水源地 (平成26年度実施分) 清梁園 消防本部 斎場 山手福祉センター 山手浄化センター 清音浄化センター 東部第1水源地 東部第3水源地 清音水源地 清音支所庁舎(現清音出張所) (今後実施予定分) 富原水源地 秦地区農業集落排水事業処理施設 昭和簡易水道	(25年度実施) 省エネ法に係る管理標準作成 (26年度実施) 省エネ法に係る管理標準作成 (27年度実施予定) 省エネ法に係る管理標準作成

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	有	太陽光発電設備の設置：保健センター 30kw (平成22年度)
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・緑のカーテン設置による冷房経費削減(総社市役所・清音出張所・市営斎場)
- ・総社市役所地球温暖化防止計画に基づく二酸化炭素排出量の削減, 省エネルギーの推進, 省資源の推進等の取り組み
- ・地球温暖化防止や省エネルギーを目的として, クールビズ運動に取り組んでいる。
- ・毎年5月と10月に実施される岡山県下統一ノーマイカーデーに参加している。